

ごあいさつ

白光園 園長 福田 芳郎

平成二十五年の新春をお健やかに迎えられたことにお慶び申し上げます。

おかげさまで、白光園は今年で三十四年目を迎えます。これまで、地域の方々、諸先輩方に支えられ、地域に根ざした施設づくりに邁進できましたことに深く感謝申し上げます。

平成二十四年四月改正の介護保険制度では、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる街づくり「地域包括ケアシステム」の構築が柱でありました。白光園におきましても、将来を見据えたサービスのあり方を念頭に、より一層地域と結びついた施設へ移行していく必要があると感じています。

昨年は、白光園と白光園デイサービスセンターの空調機などの改修工事を行いましたが、築三十年を越えており、最新の建築基準や設備など新しい施設に及ばない点が多くあるのが現状です。また、更なる高齢化の進展に伴い介護ニーズも益々多様化するものと考えられますので、今後も豊かで明るい環境で生

活していただけますよう努力してまいりたいと存じます。

今年も、関係各位並びに地域の皆様には、一層のご支援とご協力をお願い申し上げまして、新年のあいさつといたします。



佐藤きり様
大正14年8月5日生



青木とみ様
大正14年6月17日生



土谷たけの様
大正14年3月7日生

祝寿

9月に行われた寿まつりのなかで、白鷹町よりお祝いの賀詞を伝達・披露して頂きました。
これからも笑顔いっぱいの生活を送って頂きたいと思います。